

1 概要

(1) 日時、場所

9月17日(木) 9:30~17:00 / 三木キャンパス

(2) テーマ

「深い学び」を実現する教育実践の構築

8月の第1回FD研修会では、本学が早くから推進してきているアクティブラーニングをより一歩先に進めるために、ディープ・アクティブラーニングの考え方と方法について理解を図った。学習への深いアプローチ(「振り返る」「離れた問題に適用する」「仮説を立てる」「原理と結びつける」など)を志向し、しっかりとデザインされた戦略性の高いアクティブラーニング型授業を展開する必要が確認された。また、「設計-運用-評価」(フィードバックやモニタリングを含めた)のプロセスの中に、そのような工夫を効果的に組み込んでいくことの重要性が浮き彫りとなった。

8月は、on-campusのセッションが主であったが、9月はoff-campusに力点をおいた内容を扱いたい。まずは、本学が力を注いでいるoff-campusプログラムを“ハイ・インパクト・プラクティス”にふさわしいレベルに向上させることが必要である。また、off-campusプログラムを含めた学生の成長を、学生自身が自覚し、自己効力感もてるようなアドバイジングのあり方について、具体的な学生情報を元にプランを構築したい。組織として、多様な学生たちにそれぞれ対応できる力量を形成し、年度末にその効果を確認められるような研修会としたい。

(3) 到達目標

off-campusプログラムを含めた学生情報を共有し、多様化が進む学生それぞれに自己効力感をもたせるべく、関西国際大学の組織的教育力をさらに高める。

- off-campusプログラムを、「設計-運用-評価」の視点から検討を加えていくことにより、ハイ・インパクト・プラクティスに相応しい取り組みに改善していく知見を得る。
- off-campusプログラムとも関連づけながら、学生に成長の実感、自己効力感の向上を自覚させる具体的指導のための素材と知見を得る。

2 プログラム

		分	内容
午前 (9:30-12:00)	開会 (9:30-9:35)	5	趣旨説明及び内容と目標（松岡高等教育研究開発センター長）
	プログラム① (9:35-9:50)	15	【over view セッション】「本学の課題とその解決に向けて～執行部会議夏期集中審議結果のまとめ～」 (濱名学長)
	プログラム② (9:50-10:50)	50	【on-campus セッション】 報告「秋学期『学期の主題』についての取り組みの計画」 (1) 人間心理学科 (2) 経営学科 (3) 教育福祉学科こども学専攻 (4) 教育福祉学科福祉学専攻 (5) 英語教育学科
		10	質疑
	休憩	10	
	プログラム③ (11:00-12:00)	60	【off-campus セッション】 「『深い学び』へ誘うCSの『設計—運用—評価』」 (1) 事例報告（梶正義先生） (2) 秋学期に向けた取り組み（長谷憲明コミュニティ交流総合センター長） (3) 質疑
午後 (13:00-17:00)	プログラム④ (13:00-14:00)	60	【off-campus セッション】 「『深い学び』へ誘うGSの『設計—運用—評価』」 (1) 事例報告（尾崎慶太先生） (2) 評価の方法（安部幸志グローバル教育センター長） (3) 質疑
	プログラム⑤ (14:00-14:40)	40	【report セッション】「学修支援と学生情報の提供（KUISドリル、チューター制試行、オフィスアワーの活用を含む）」（上村和美学修支援センター長）
	休憩	10	
	プログラム⑥ (14:50-15:05)	15	【report セッション】リフレクションデイにおける振り返りとeポートフォリオ内ベンチマークチェックへの接続について（リフレクションシートの改善を含む）（松岡宏明高等教育研究開発センター長）

	プログラム⑦ (15:05-16:35)	90	【off-campus セッション】 「学生に成長の実感、自己効力感をもたせるアドバイジング～CS・GS、実習などの情報を生かして～」 (学科専攻学年別ワーク)
		5	連携校の先生より、参加学生より
	プログラム⑧ (16:40-16:55)	15	【reflection】総括（濱名学長）
	まとめ (16:55-17:00)	5	本日のまとめ及びアンケート記入